

## 第1号議案

# 2018年度事業報告

## 1 企画調整活動

### (1) 第26回総会の開催

日時：2018年5月30日（水）13:00～

場所：和歌山ビッグ愛 大ホール

議題：2017年度事業報告・決算報告、2018年度事業計画案・予算案 など

### (2) 幹事会の開催（場所 いずれも NPO 法人市民の力わかやま事務所、時間：16:30～18:30）

#### ①第1回幹事会（日時：2018年5月10日（木））

議題：講演会、総会議案等の審議、その他

#### ②第2回幹事会（日時：2018年9月28日（金））

議題：総会講演会報告、部会活動報告、情報化フォーラム、その他

#### ③第3回幹事会（日時：2018年12月26日（水））

議題：情報化フォーラム、部会活動報告（オープンデータソン報告、臨災局設置運営訓練報告、その他）、その他

#### ④第4回幹事会（日時：2019年3月4日（月））

議題：情報化フォーラム報告、部会活動報告（ひきこもりハッカソン、災害情報協議会、JR西日本あんしん財団活動助成）、総会・講演会、決算・予算等、その他

### (3) 情報交流会の開催

県内各市町村の意見を聴く機会として情報交流会を開催した。

#### ① 日時：2018年12月21日（金）：新宮市、那智勝浦町、古座川町、串本町、すさみ町などを訪問（佐藤 周）

各市町村の情報化推進についての課題や防災への対応状況等をヒアリングし、意見交換を行った。

## 2 普及啓発活動

### (1) 講演会の開催（ライブ配信あり）

日時：2018年5月30日（水）14:00～（総会後）

場所：和歌山ビッグ愛 大ホール

内容：（コメントシステムを使用）

テーマ：「AIの最新活用事例と未来 ～AIは私たちに何をもたらすのか～」

#### ①講演会

##### ・講演1「AI活用事例と将来展望」

講師：小野田 勇司氏（日本電気株式会社 社会公共ビジネスユニット 未来都市づくり推進本部 本部長）

##### ・講演2「ICTの利活用による様々な可能性について」

講師：江口 清貴氏（一般財団法人情報法制研究所 専務理事、LINE（株）公共政策室長）

参加者数：94名



(2) わかやま地域情報化フォーラム 2018 の開催 (ライブ配信あり)  
「地域のメディアがあなたの命を救う ～防災とメディア 最前線を探る～」

日時：2019年2月1日(金) 13:30～17:00

場所：和歌山県立情報交流センタービッグ・ユー 研修室2

内容：(コメントシステムを使用)

①講演会

基調講演1「東日本大震災と福島県富岡町の臨時災害放送局『おだがいさまFM』」

講師：吉田 恵子氏 (社会福祉法人富岡町社会福祉協議会 事務局次長)

基調講演2「『南海トラフ地震に関連する情報』など最新状況」

講師：山田 尚幸氏 (和歌山地方気象台 台長)

②パネルディスカッション「防災とメディア 最前線を探る」

コーディネータ：伊藤 宏氏 (和歌山信愛女子短期大学 教授)

パネリスト：

吉田 恵子氏 (社会福祉法人富岡町社会福祉協議会 事務局次長)

山田 尚幸氏 (和歌山地方気象台 台長)

仲山 友章氏 (日本放送協会和歌山放送局 局長)

麻生幸次郎氏 (毎日新聞和歌山支局 支局長)

参加者数：54名



(3) 和歌山地域医療情報ネットワーク協議会シンポジウムへの後援

第18回和歌山地域医療情報ネットワーク協議会シンポジウム「医療現場が変わる?～次世代医療基盤法と医療ビッグデータ～」への後援

日時：2019年1月20日(日) 13:30～17:00

場所：和歌山県立医科大学 生涯研修センター

### 3 調査研究活動

(1) ICT 利活用普及部会：ICT 利活用の最新事例紹介や意見交換等を行う。

部会長：満田 成紀(和歌山大学システム工学部准教授)

#### 1) 「オープンデータソン in 雑賀崎 2018」開催

主催：和歌山県情報化推進協議会、Wacker

日時：2018年11月18日(日) 11:00~17:00

場所：雑賀崎地区会館(和歌山市役所雑賀崎支所、公民館)

内容：

- ① 集合、チーム分け
- ② 雑賀崎の集落まち歩き：衣美須神社→極楽寺→トングの鼻(カゴバ台場跡)
- ③ 編集作業
- ④ 成果発表

参加者数：30名



#### 2) 「ひきこもりハッカソン」開催

主催：ひきこもりハッカソン実行委員会

日時：2019年2月15日(金)~17日(日)

場所：INNOVATION SPRINGS(クオリティソフト敷地内)

概要：ひきこもりをテーマとしたハッカソンイベント：ひきこもり当事者も参加することで、抱える問題や取り巻く環境などを開発メンバーで共有し具体的な解決の糸口を生むことができる。

参加：41名(開発メンバー31名、ひきこもり当事者・経験者(会場参加)7名、ひきこもり当事者(オンライン参加)3名)



(2) 教育 ICT 研究部会：教育分野の ICT 利活用の研究等を行う。

部会長：佐藤 周(和歌山大学経済学部教授)

- ・本年度は活動なし

(3) 防災研究部会：災害発生時に必要となる情報共有・広報活動について、情報通信・放送など多様な情報基盤を活用するための研究等を行う。そのほか、臨時災害放送局サポーターの募集・登録や、災害時に被災者を支える災害情報・生活情報を速やかに提供できるシステム構築を目指す。

部会長：有吉 寛郎（日本放送協会和歌山放送局放送部長）

※本年度の防災研究部会の活動のうち、臨時災害放送局設置運営訓練については、主としてJR西日本あんしん社会財団の助成を受けて行った。

#### 1) 臨時災害放送局設置運営訓練 1

日時：2018年10月29日(月) 12:30~14:30

場所：和歌山県立日高高等学校 1階会議室（アンテナは屋上）

内容：

・機材準備、設営：エフエム和歌山、WIDA 防災研究部会等

・協力：

・御坊市防災対策課

・和歌山県立日高高等学校・附属中学校：取材、原稿作成、放送、壁新聞作成

・和歌山大学学生 7名参加：可聴域調査協力

・紀州新聞、共同通信（原稿作成、壁新聞等作成指導）

・臨時災害放送局サポーター：放送免許申請、設営、検査立合い等

・放送内容：

・司会：2名（エフエム和歌山 DJ 宇和氏、NHK キャスター坂本氏）

・ゲスト：村上圭子氏（NHK 放送文化研究所）、住田功一氏（NHK 大阪放送局アナウンサー）

・ゲスト：御坊市防災対策課 大川氏、山下氏

・模擬災害放送：

・中学生、高校生による原稿作成、放送（被害情報、避難所開設情報、救護所情報、給水情報、食糧配給情報、ライフライン情報、通信情報、ボランティア情報など）

スケジュール他：

・前日（10月28日）：放送免許取得、設置準備等

・当日：試験放送 9:00~、本放送 12:30~14:30

・訓練に先立ち、9月12日、10月17日、10月26日に和歌山県立日高高等学校・附属中学校向けの講座（1.5時間×3日）を実施



#### 2) 臨時災害放送局設置運営訓練 2

日時：2018年12月9日(日) 10:30~12:00

場所：紀の川市立紀の川市民体育館 会議室（アンテナは体育館内）

内容：

・機材準備、設営：FM 橋本、WIDA 防災研究部会等

・協力：

・紀の川市

・和歌山県立粉河高等学校：取材、原稿作成、放送、壁新聞作成

・共同通信（原稿作成、壁新聞等作成指導）

・臨時災害放送局サポーター：放送免許申請、設営、検査立合い、可聴域調査等

・放送内容：

・司会：1名（FM 橋本パーソナリティ 向井景子氏）





- ・会場内レポート：横林良純氏（NHK 和歌山放送局アナウンサー）
- ・ゲスト：和歌山地方気象台防災管理官 中野氏
- ・ゲスト：紀の川市危機管理消防課 小林課長
- ・模擬災害放送：
  - ・高校生による原稿作成、放送（被害情報、避難所開設情報、救護所情報、給水情報、食糧配給情報、ライフライン情報、通信情報、ボランティア情報など）

スケジュール他：

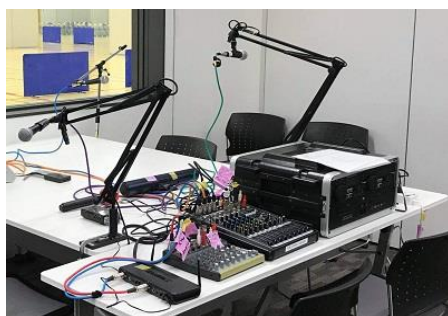
- ・前々日（12月7日）：放送免許取得、設置準備等
- ・当日：試験放送 9：00～、本放送 10：30～12：30
- ・訓練に先立ち、11月6日、12月5日、12月6日に和歌山県立粉河高等学校向けの講座（1.5時間×3日）を実施
- ・可聴域調査：実験放送：12月10日（月）10：00～16：00（準備等は前日）  
放送機材設置場所：紀の川市役所 屋上

※使用機材について

製造：株式会社ラフアンドレディ

型番：YS-2500MJ

本機材は東日本大震災後に開局し、2018年3月末に閉局した福島県富岡町の臨時災害放送局「おだがいさまFM」の機材を和歌山県情報化推進協議会（WIDA）が臨時災害FM実験局の使用目的で譲り受けたものである。



### 3) 「臨時災害放送局サポーター」の募集・登録

内容：大規模災害に備え、被災地で臨時災害放送局の開設・運営にあたるボランティアの「臨時災害放送局サポーター」募集を開始。3年経過し26名登録、引き続き募集を継続中。

開始時期：2016年4月21日（木）～（継続中）

2019年3月末現在のサポーター人数：

サポーター登録者数 28人（うち県内登録者数15人）

内訳：無線従事者 21人（第一級陸上無線技術士18人、第二級陸上無線技術士3人）

情報ボランティア 7人

※防災研究部会の活動に対し、「平成30年度 近畿情報通信協議会 会長表彰」を授与された。（2018年6月1日表彰）

【表彰理由】臨時災害放送局を想定した実験試験局を開設し、エリア調査や防災訓練を実施するなど防災・減災の意識向上を図ることで地域における大規模災害に備えた体制の整備に多大な貢献をされました。

※当協議会、佐藤 周幹事長（WIDA 幹事長、和歌山大学名誉教授）のこれまでの活動に対し、「令和

元年度「電波の日」近畿総合通信局長表彰」を授与された。(2019年6月3日表彰)

【表彰理由】和歌山県情報化推進協議会の幹事長として南海トラフ巨大地震の発生に備え和歌山県内の地域住民に避難情報などが確実に伝わるための情報伝達手段の確保に向け臨時災害放送局の開設訓練を通じてその有効性を広く示すなど献身的に県内の大規模災害に備えた体制づくりに多大な貢献をされました。

#### 4 情報提供活動

(1) 協議会ウェブサイト (<https://wida.jp/>) の管理・運営。

協議会の活動の告知、報告ページの作成等を随時行った。

(2) メールマガジンの配信

希望する会員あてに国・県の施策やイベント情報を月1回程度配信。その他、会員からの情報提供内容を随時配信。

(3) SNS を利用した広報および会員の交流促進

Facebook で協議会ページを作成。広報、およびイベントの参加申し込み受付などに利用。Twitter でも同内容を同時配信。

<https://www.facebook.com/wida.jp>

[https://twitter.com/info\\_wida](https://twitter.com/info_wida)

(4) 協議会の活動を動画配信 (会員限定)

- ・ You Tube 等を利用したライブ配信：講演会、地域情報化フォーラム等
- ・ ライブ配信と同内容または撮影・編集動画を保存・配信



#### 5 その他

(1) 近畿情報通信協議会 (近畿地方における情報通信関係団体様同士の連携促進を目的とした協議会) へ協力

- ・ 近畿情報通信関係団体連携促進会議への参加：2019年3月13日 (水)
- ・ 近畿情報通信協議会主催イベントに共催
  - ・ 地域 IoT 実装推進セミナー in 橿原
 

日時：2018年7月12日 (木) 13:15~17:00

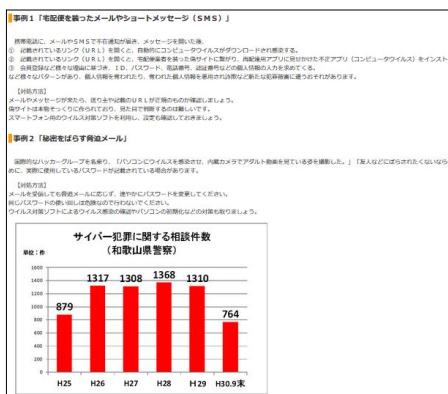
場所：橿原神宮 崇敬会館 養正殿
  - ・ 地域 IoT 実装推進セミナー in 姫路「データ活用から見える地域活性化」
 

日時：2019年2月5日 (火) 13:00~17:00

場所：姫路キャッスルグランヴィリオホテル 東館3階 雅

(2) 和歌山県警察本部サイバー犯罪対策室 (生活安全部生活環境課) の広報活動に協力

サイバー犯罪対策室からの情報提供内容を WIDA ウェブサイトに掲載し、広報活動に協力した。(随時)



以上